

知床連山におけるトレイルランニングについて

1. 実施概要

- 平成 25 年 8 月、知床連山でのトレイルランニングを主な目的とした 2 泊 3 日のツアーが催行。
 - 1 日目は市街地でジョギング、2 日目は岩尾別温泉～羅臼岳～硫黄山～カムイワッカの縦走、
 - 3 日目は羅臼温泉～羅臼岳～岩尾別温泉という計画で、募集定員は各日 20 名。
- ツアーはほぼ予定どおり催行されたが、羅臼温泉コースの雪渓が例年になく大規模に残っていたため、3 日目は岩尾別温泉からの往復となった。

2. 調整の経緯

- 地域関係団体等を経由して、ツアー実施に関する情報を環境省でも事前入手。詳細を主催者に確認したところ、定員が 20 人と比較的少数、ストックも使用せず携帯トイレも持参すること、自然環境保全に配慮されたツアーとの印象。
- 環境省より、①歩道外には踏み出さないようにすべき、②今後も継続して開催する場合には大規模な人数とならないよう配慮が必要、③雪渓が残っている等ルートが不明瞭な箇所があるため、安全管理には配慮が必要、の 3 点を指導。

3. トレイルランニングに関する対応について

- 大規模な大会であり、植生の荒廃や登山道の崩壊、一般利用者との事故等が懸念される場合には、環境省より必要な指導を実施している。
- 今回のケースは、定員が少数であり自然環境保全にも配慮したツアーであったため、影響は軽微と判断。
- 今後とも、実施内容に応じて必要な指導等を実施していく。